

研究実施のお知らせ

2025 年 7 月 11 日 ver.1.4

研究課題名

島根県における大動脈緊急症の治療体制および搬送実態に関する後方視的観察研究

研究の対象となる方

2022 年 1 月から 2024 年 12 月の間に島根県内の救急指定病院で大動脈緊急症（大動脈解離、破裂性腹部大動脈瘤など）と診断された方

研究の目的・意義

島根県内における大動脈緊急症（大動脈解離、破裂性腹部大動脈瘤など）の治療体制および搬送実態について明らかにする。

研究の方法

島根県内の心臓血管外科を標榜する医療機関および搬送・紹介元医療機関を対象に調査を行う、多施設横断的な後方視的調査研究。

・利用する情報の項目

本研究で使用するのは以下の既存の診療情報および医療搬送関連データである。いずれも個人を特定できないようにして扱う。

- ・大動脈緊急症に対する年間症例数
- ・年齢や性別
- ・紹介元医療機関の名称および所在市町村
- ・搬送手段（救急車、ドクターカー、ドクターヘリ、防災ヘリなど）
- ・発症から搬送・治療開始までの時間（door-to-treatment time）
- ・紹介の有無、紹介先、受け入れの可否
- ・搬送手段別の所要時間
- ・ドクターカー・ドクターヘリ・防災ヘリの運用状況（年間出動回数、稼働時間、対象地域など）

- 利用する情報の取得の方法

研究責任者が各施設へのアンケート形式での調査票をメールでファイルにはパスワードをつけて送付し、Word データで本学に提供していただく。
各施設にはカルテ、搬送記録から情報収集していただく。

- 他の機関に情報を提供する場合は提供先、提供方法と提供先での利用内容
本研究により得られた情報は、他機関には一切提供しない。すべて研究責任者の所属する施設（島根大学医学部）内で保管・集計・解析する。

- 研究対象者の個人情報の取り扱い

調査対象は医療機関単位のデータであり、個人を識別可能な情報（氏名、生年月日、患者 ID 等）は一切収集・使用しない。

調査協力を依頼する各施設において、データは事前に個人を特定でないように処理または集計処理を実施した後に研究責任者に提供される。

得られたデータは研究責任者の管理下にて厳重に保管され、研究結果の最終報告を行ってから 10 年間は保管し、その後保管の必要性がなくなった時点で研究対象者の識別が不可能な状態で廃棄（消去）する。

研究の期間

2025 年 7 月（研究許可後）～2026 年 12 月 31 日まで

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表。また、結果の透明性の確保のため、解析に用いた個別データを公開する可能性もあるが、その際に名前など個人を識別できる情報を使用することはない。

研究組織

この研究は次の機関が行う。

研究責任者：

島根大学医学部外科学講座 循環器外科 教授 山崎和裕

既存の情報の提供のみを行う機関

[提供機関]

- 松江市立病院
- 松江赤十字病院
- 松江医療センター
- 総合病院松江生協病院
- 玉造病院
- 安来第一病院
- 安来市立病院
- 雲南市立病院
- 町立奥出雲病院
- 飯南町立飯南病院
- 平成記念病院
- 島根県立中央病院
- 出雲市民病院
- 出雲市立総合医療センター
- 斐川生協病院
- 出雲徳洲会病院
- 大田市立病院
- 済生会江津総合病院
- 公立邑智病院
- 浜田医療センター
- 益田赤十字病院
- 益田地域医療センター医師会病院
- 津和野共存病院
- 隠岐広域連合立隠岐病院
- 隠岐広域連合立隠岐島前病院
- 鳥取大学医学部附属病院
- 広島市立北部医療センター安佐市民病院

現時点で提供担当者は不明である。

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025 年 9 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部外科学講座 循環器外科 教授 山崎和裕

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2223

E-mail: yamakazu@med.shimane-u.ac.jp